



いいおかっ子

【校訓】素直にたくましく

旭市立飯岡小学校
学校だより第11号
令和7年1月30日

ホームページ HPは
こちらから→



2025年がスタートし、早いものでもう1ヶ月が経過しようとしています。今年の干支は**巳年(みどし)**です。巳は、へびを象徴する動物であり、その特徴としては、知恵や再生、変化が挙げられます。へびは、脱皮を繰り返しながら成長することから、再生や変革にふさわしく、巳年はこれまでの自分を振り返り、再スタートや新しい挑戦をするには最適で、良い結果を生む年になるそうです。飯岡っ子には、新たな目標に向かって大いに躍進する年となることを期待しています。



そして、現在の学年も、まとめの時期に入りました。6年生はいよいよ卒業と中学校進学を迎えますし、1年生から5年生は、学年のまとめをすると同時に、次の学年への準備をする大事な時期となります。今の学年の学習をしっかりとマスターするとともに、その学年にふさわしい生活習慣を身に付けること。そして、友達と仲良く協力しあい、学年末を締めくくり、自信をもって次の学年に進級・進学してもらいたいと思います。

～新年書き初め特集～

千葉県小・中・高校書き初め展覧会書屋会賞受賞作品 (写真右から)

- 1年: □□□□さん 2年: □□□□さん
- 3年: □□□□さん、□□□□さん
- 4年: □□□□さん、□□□□さん、□□□□さん
- 5年: □□□□さん、□□□□さん、□□□□さん
- 6年: □□□□さん、□□□□さん



(飯岡小の職員玄関フロアに展示)

郷土の伝統文化を体感～玉崎神社正月例大祭見学～

飯岡地区を代表する文化財の玉崎神社は、言い伝えとして、日本武尊(ヤマトタケルミコ)が東征のおりに上陸し、海神玉依姫命(タマヨリヒメミコ)を祀って創建されたと伝えられる古来より歴史と伝統ある神社です。拝殿や本殿、子生石(子宝石)、陶製の狛一對など、千葉県有形指定文化財に指定され、その他にも歴史的価値のある文化財を多く保有しています。本校では、コロナ禍以前から3学年で、地域学習の一環として玉崎神社に招待いただき、例大祭や雅楽の視聴等の見学を行ってきています。今年1月15日(水)に行われ、児童は、御的行事(参道にて弓矢で的を射て、今年の吉凶を占う神事)と例大祭を見学しました。例大祭では社殿にて、本校5年生の□□□□さんと□□□□さんが大和舞を奉納する大役を立派に務め、地域の祭礼・伝統行事に児童が参画し、地域貢献する姿に、見学した3年生の児童達は真剣に見入っていました。さらに祭礼後には社殿内の見学や説明等も宮司さんからしていただき、飯岡の郷土文化を知る貴重な機会となりました。



◇御的神事・例大祭に参加して(4学年)◇

- * 玉崎神社で普段見ることのできないものを見られてよかったです。また、こういう見学をしたいです。(A班)
- * (御的神事の) 弓矢を使って行う占いがすごかったです。(D班)



～新春特別企画～木管五重奏アンサンブルコンサート

1月27日(月)に芸術鑑賞会を行いました。本校の卒業生で、現在はプロのオーボエ奏者として活動中の磯野実咲さんを代表とする5名の木管奏者によるアンサンブルユニット「MAGMA(マグマ)クインテット」の皆さんを招いての演奏会(学校公開)を行いました。演奏は、オーボエ、ホルン、フルート、クラリネット、ファゴットによるクインテット(五重奏)で、とても綺麗な音色で、クラシックからアニメの曲、童謡などを演奏してくれました。演奏を聴いた子どもたちからは、「感動しました」「自分も楽器を演奏してみたくまりました」などの感想があり、素敵な音色が体育館に響き渡り、楽しい演奏会となりました。

◆表彰児童紹介／旭市図工美術作品展◆

1月18日(土)に、旭市図工美術作品展が開催されました。本校からは校内選考により、各学年3人ずつ合計18品が代表出品し展示され、その中で2名が見事金賞を受賞しました。

- (1年)□□□□さん、□□□□さん、□□□□さん
 (2年)□□□□さん、□□□□さん、□□□□さん
 (3年)□□□□さん、□□□□さん、□□□□さん
 (4年)□□□□さん、□□□□さん、□□□□さん
 (5年)□□□□さん、□□□□さん、□□□□さん
 (6年)□□□□さん、□□□□さん、□□□□さん



金賞 □□□□さん 「ひみつのオケストラ」
 金賞 □□□□さん 「ふしぎなひみつパーク」

※出品児童全員は、優秀作品として、2月の全校集会で表彰状を授与します。

校長コラム

学校は今 『働き方改革』をすすめています



子どもたちに効果的な教育活動を行うためには、教職員でなければならない業務に集中できる環境作りが大切です。子どもたちと向き合うための時間や授業の質を高めるための授業準備の時間を十分に確保できるよう、学校・教職員の役割や働き方を見直し、教職員の長時間勤務を早急に改善することが必要です。特に現在の学校は、教職員の正規勤務時間を超える在校等時間の問題と多忙化解消が喫緊の課題であり、現場では業務改善、意識改革による「働き方改革」が求められています。

そのため本校では、下記取組のように、教育課程や学校行事をコロナ禍を契機に精査し、行事のねらいや子どもたちの状況を踏まえて、廃止・統合や規模の縮小、時間の短縮など工夫して、見直しや検討を加えて実施しているところです。引き続きまして、取組へのご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○飯岡小の取組をご紹介します。

- * 朝の校舎開錠を7時30分に設定(令和7年度は7時35分とします)※本校職員の正規勤務時刻は、児童始業と同じ8時からです。
- * 運動会の平日半日開催(給食あり)や行事・校外学習の見直し * tetoru配信でのペーパーレス化と事務仕事の軽減
- * 夏季休業中期間(プール学習を廃止し、担任の時間捻出で保護者面談日を設定、学校閉庁日の設定、全校登校日の廃止)
- * 通知表前期所見に代えて、夏休みの面談及びキャリアパスポートのコメントの有効活用
- * 会議や打合せの時間削減にICT活用 * 旭市小学校音楽会の発表に向けた音楽家のコーディネーター活用
- * 職員各自の正規勤務時間以降の退勤時刻のめやす設定と毎日の勤務時間の見える化・意識化
- * 木曜日課を5時間にするなどし、子どもと向き合う時間の確保や授業準備等の時間を創出
- * スクールサポートスタッフ(県教委が採用・配置)による、教師の事務仕事の補助
- * PTA広報紙の発行回数の削減や児童数減少によるPTA行事の在り方の検討・見直し など

○夜間・休日、学校閉庁日の電話対応(旭市教育委員会からのお願い:市内学校共通歩調)

- ①学校への電話による問合せや児童生徒・保護者等と教職員との個別の面談等は、**原則17時30分まで**としています。
 (※)本校職員の正規の勤務時間は、16時30分までですので、必ずしも17時30分まで対応できるとは限りません。
 ただし、緊急時や学校からの指示や学校から電話の着信があった場合などは、原則の限りではありません。
- ②代表電話番号にかけて、つながらない場合には、翌日以降の勤務時間にご連絡をお願いします。
- ③緊急対応を要する場合は、警察・消防など専門機関へのご連絡をお願いします。

○家庭や地域と連携・協力して、外部の力を活用していきます。～学校運営協議会&地域学校協働活動～

- ・登下校時の安全確保や見守り等については、保護者や地域の皆様のご協力を引き続きお願いします。
- ・地域人材によるゲストティーチャーや家庭科・校外学習等での授業ボランティアを保護者等へ募集するなど、今後も**地域学校協働活動**を積極的に導入していきます。



4日(火)は、なわとび集会のみ授業公開です。
 1校時 8:25～9:10 3・4年生
 2校時 9:20～10:05 2・5年生
 3校時 10:25～11:10 1・6年生

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4 なわとび集会 ①3・4年②2・5年 ③1・6年	5 全校集会 【図書館司書】	6	7 読み聞かせ 3・4・6年生 6年生特別授業 (黒板アート教室 3・4校時)	8	9
10 交通安全指導	11 建国記念の日	12 【図書館司書】 【山角SC】	13 委員会活動 14:45下校	14	15	16
17 学力検査(国・算) 短縮4時間 13:00下校	18	19 【図書館司書】	20	21 読み聞かせ 1・2・5年生	22	23 天皇誕生日
24 振替休日	25	26 短縮5時間 14:25下校 【図書館司書】 【山角SC】	27 6年生を送る会 13:00～15:00 保護者会 15:30～16:10	28		